

## レジメン名 ゲムシタビン+カルボプラチン療法

対象患者	尿路上皮がん
1サイクルの期間	21～28日間
催吐性リスク	中等度

投与順	注射薬	投与量	投与時間	投与日
①	パロノセトロン デキサメタゾン 生理食塩液	0.75mg 4.95mg 100mL	1時間	Day1
②	ゲムシタビン 生理食塩液	1000mg/m <sup>2</sup> 100mL	30分	
③	カルボプラチン 生理食塩液	AUC4～5 500mL	2時間	
①	デキサメタゾン 生理食塩液	3.3mg 100mL	30分	Day8
②	ゲムシタビン 生理食塩液	1000mg/m <sup>2</sup> 100mL	30分	

内服薬	1日量	用法	内服日
アプレピタント	125mg	抗悪性腫瘍剤の投与1時間～1時間30分前	Day1
アプレピタント	80mg	朝食後	Day2、3
デキサメタゾン	8mg	朝・昼食後	Day2～4
レバミピド	3T	毎食後	Day2～4